

ご挨拶

平素は格別なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

わが国経済は緩やかな回復傾向にあります。一段と進む物価上昇に賃金の伸びが追いつかず、実質所得はマイナスの傾向が続き、また海外に目を向けますと米国政権の交代に伴う政策動向の不透明さや、為替の円高傾向など、今後の先行き不安がまだまだ拭えない状況にあると感じております。

このような中、当社は本日、2025年3月期第2四半期決算を発表いたしました。連結業績（累計）は、売上高4,580百万円（前年同四半期比▲6.3%）、営業利益20百万円（前年同四半期比▲48.4%）、経常利益7百万円（前年同四半期比▲82.2%）、親会社株式に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を約77百万円計上したことにより▲69百万円となりました。

今なお続く厳しい環境下ではありますが、今期の当社スローガン「稼ぐ力の醸成」を遂行し、仕入れ方法の見直しや原価管理を今まで以上に徹底し、一部加工商品の内製化を進めるなど、利益の確保に勤しんでまいりました。その結果、営業利益と経常利益は黒字を確保しておりますが、既に取引先から通知されている今年4月からの加工食品の値上げや、300台近い配送車両を稼働させるための燃料費の上昇、セールスドライバー等の人件費の引上げ、そして温暖化や天候不順に伴う生鮮食料品の高騰など、2月以降も引き続き厳しい環境が続くものと思われま。そのような中でも、徹底した原価、経費管理を継続してまいり所存ではございますが、今以上の食材仕入れ原価や、燃料費、包装資材費等、経費の上昇は当社メニュー商品の見劣りや品質低下につながりかねず、今後も魅力ある商品を積極的に投入するためにも、今年4月から主力商品の価格を改定することに致しました。夕食材料の提供を通じて、社会インフラとしての役割に貢献してまいりました当社としては苦渋の選択ではあります。何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

現在当社ではお客様の声を今後の商品に反映させるため、アンケートを実施しております。結果は今後のメニューの刷新や、新商品ラインナップの拡充に役立たせていただきます。またお客様から人気の高い、外食企業様とのコラボ企画や、ご当地グルメ企画を更に推進すると同時に、生鮮野菜の鮮度にこだわった商品を提供してまいります。引き続き全役職員一丸となって業務に邁進してまいりますので、一層のご指導ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社ショクブン
代表取締役社長

吉田 朋春